

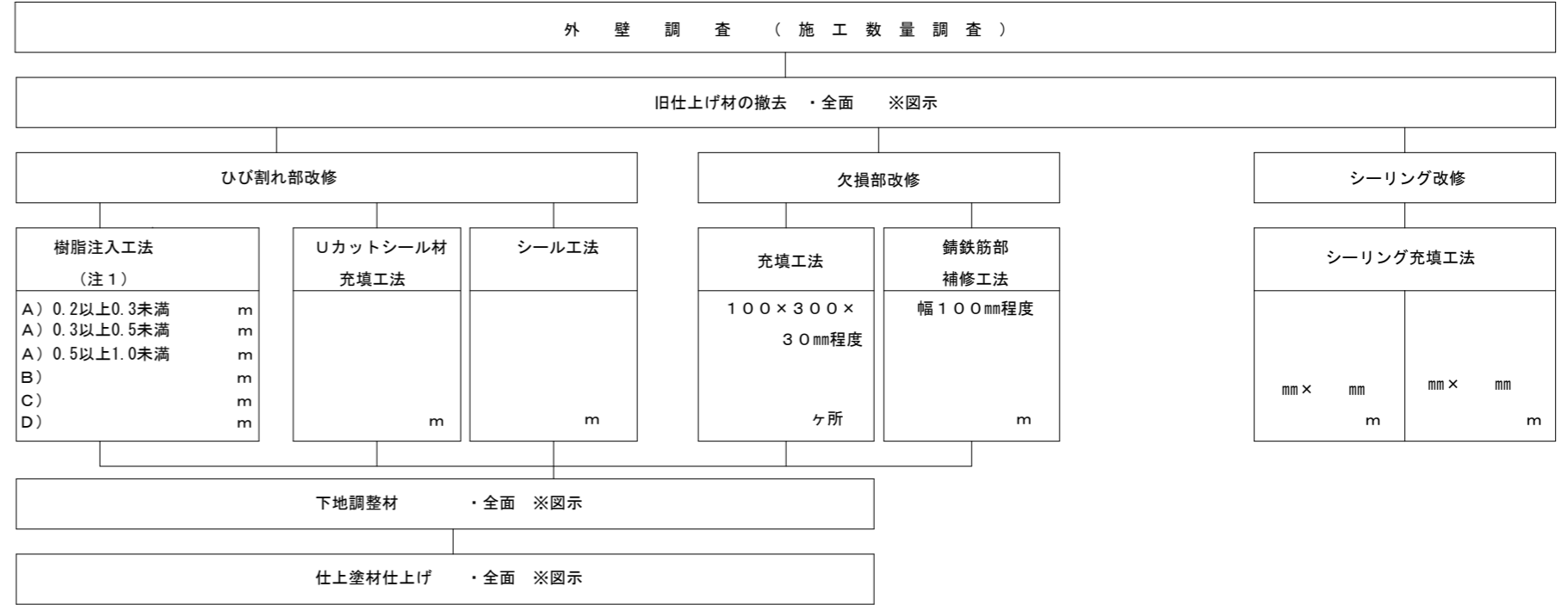


名称		A 表面劣化部処理		B ひび割れ部処理		C 鋼鉄筋部処理		D 浮き部処理					
記号・仕様	A-1 打放し面表面劣化部処理【サンダー工法】	A-2 モルタル面表面劣化部処理【サンダー工法】	B-1 打放し面樹脂注入工法【標仕4.3.4】 ひび割れ幅 0.2~1.0mm	B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 1.0mm以上	B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 0.2~1.0mm	B-4 モルタル面樹脂注入工法【共仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2~1.0mm	B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法【標仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2~1.0mm						
改修前													
改修後													
工程	①既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（・全面・部分） ②高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（・全面・部分） ②高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後付けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①ひび割れ部周囲モルタルカッター切り ②モルタル除去 ③ひび割れ部シール ④エポキシ樹脂注入 ⑤埋戻し ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）						
設計数量	㎡	設計数量： 24.4㎡	設計数量： ひび割れ幅 0.2~0.5mm ( )m ひび割れ幅 0.5~1.0mm ( )m ( )内は歩動ひび割れ数量を示す	設計数量： m	設計数量： m	設計数量： ひび割れ幅 0.2~0.5mm ( )m ひび割れ幅 0.5~1.0mm ( )m ( )内は歩動ひび割れ数量を示す	設計数量： m						
名称	B ひび割れ部処理		C 鋼鉄筋部処理		D 浮き部処理								
記号・仕様	B-6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm, 1.0mm以上	B-7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm	C-1 打放し面鋼鉄筋部処理	C-2 モルタル面鋼鉄筋部処理	D-1 モルタル面はつり								
改修前													
改修後													
工程	①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後付けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①鋼鉄筋周囲のはつり ②鋼薄とし ③高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ④防錆処理 ⑤はつり部埋戻し整形 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①カッター縁切り ②浮き部はつり ③鋼薄とし ④高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ⑤防錆処理 ⑥はつり部埋戻し整形 ⑦セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①カッター縁切り ②浮き部はつり ③高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ④はつり部埋戻し整形 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）								
設計数量	125m	設計数量： m	設計数量： m	設計数量： 15.4m	設計数量： 2.0㎡								
名称	D 浮き部処理												
記号・仕様	D-2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.4.10】 D-2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.5.9】				D-3 モルタル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法【標仕4.4.11】 D-3' タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法【標仕4.5.10】								
改修前													
改修後													
工程	①穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入	⑤穿孔埋戻し【エポキシパテ】 ⑥サンダーケレン ⑦高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ⑧セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①一般部標準グリッド（250×250） （指定部以外の部分） ②指定部標準グリッド（200×200） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等）	③狭幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ●アンカーピン固定部 ○アンカーピン固定部 ○注入部	①ピン固定部穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入 ⑤穿孔埋戻し【エポキシパテ】	⑥注入部穿孔 ⑦孔内エアークリーニング ⑧エポキシ樹脂注入 ⑨穿孔埋戻し【エポキシパテ】 ⑩サンダーケレン ⑪高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①一般部標準グリッド（200×200） （指定部以外の部分） ②指定部標準グリッド（110×110） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等）	③狭幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ●アンカーピン固定部 ○アンカーピン固定部 ○注入部	設計数量： ①一般部分： 74.6㎡ ②指定部分： 9.4㎡ ③狭幅部： 120㎡				
設計数量					設計数量： ①一般部分： 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ④ステンレスピン挿入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑤穿孔埋戻し【エポキシパテ】 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所	設計数量： ①一般部分： 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑨穿孔埋戻し【エポキシパテ】 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑩サンダーケレン 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑪高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所							
名称	D 浮き部処理												
記号・仕様	D-4 モルタル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法【標仕4.4.12】 D-4' タイル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法【標仕4.5.11】				D-5 モルタル面注入付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.4.13】 D-5' タイル面注入付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.5.12】								
改修前													
改修後													
工程	①ピン固定部穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入 ⑤穿孔埋戻し【エポキシパテ】	⑥注入部穿孔 ⑦孔内エアークリーニング ⑧エポキシ樹脂注入 ⑨穿孔埋戻し【エポキシパテ】 ⑩サンダーケレン ⑪高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①一般部標準グリッド（200×200） （指定部以外の部分） ②指定部標準グリッド（110×110） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等）	③狭幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ●アンカーピン固定部 ○注入部	①穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入	⑤穿孔埋戻し【エポキシパテ】 ⑥サンダーケレン ⑦高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） ⑧セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）	①一般部標準グリッド（330×330） （指定部以外の部分） ②指定部標準グリッド（250×250） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等）	③狭幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ●注入付アンカーピン固定部	設計数量： ①一般部分： 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所				
設計数量					設計数量： ①一般部分： 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑤穿孔埋戻し【エポキシパテ】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑥サンダーケレン 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑦高圧水洗浄（150~200kg/cm <sup>2</sup> ） 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑧セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所								

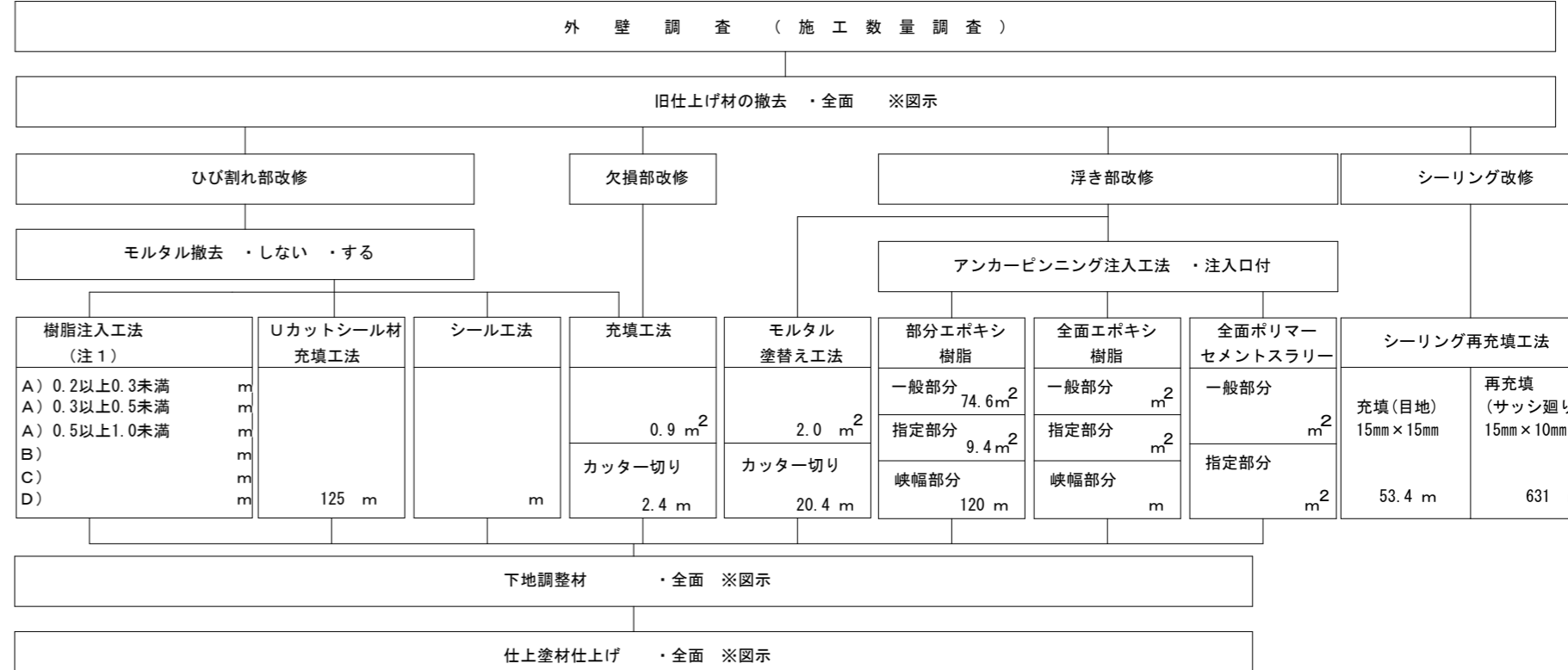
<p>名称 D 浮き部処理</p> <p>記号・仕様 D-6 モルタル注入付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.14] D-6' タイル面注入付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.13]</p>				<p>①一般部分標準グリッド (165×165) (指定部以外の部分) ③狭幅部 (幅200mm以下で等状に割離している幅の狭い箇所)</p> <p>②指定部分標準グリッド (125×125) (見上げ面、ひざしのはな、まぐさ隅内部分等)</p> <p>・注入付アンカーピン固定部 ○ 注入部</p>	
改修前	改修後	<p>①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>③ステンレスピン (注入付) 挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>④エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑥注入部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑦孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑧エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑨穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑩サンダーケレン ⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm<sup>2</sup>) ⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>※D-6' 工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。 ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法を含む</p> <p>設計数量：①一般部分：㎡ ②指定部分：㎡ ③狭幅部：m</p>	<p>D-7 モルタル面注入付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.15] D-7' タイル面注入付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.5.14] ※標準グリッド等は、D-6、D-6' と同じ</p> <p>D-8 タイル面注入付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 (小口タイル以上) [標仕4.5.15]</p>		<p>①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>③ステンレスピン (注入付) 挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>④ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑤穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントパテ] 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑥注入部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑦孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑧ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑨穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントパテ] 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑩サンダーケレン ⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm<sup>2</sup>) ⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>※D-7' 工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。 ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法を含む</p> <p>設計数量：①一般部分：㎡ ②指定部分：㎡ ③狭幅部：m</p>
<p>名称 E 欠損部処理</p> <p>記号・仕様 E-1 打放し面充填工法 [標仕4.3.7] E-2 打放し面欠損部処理 [標仕4.3.3] E-3 モルタル面欠損部処理 [標仕4.4.3]</p>				<p>①欠損部・錆鉄筋周辺はつり等での整形 ②錆落とし ③高圧水洗浄 (150~200kg/cm<sup>2</sup>) ④防錆処理 ⑤欠損はつり部埋戻し [エポキシ樹脂パテ又はポリマーセメントパテ] ⑥セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>※A-1工法を行う場合、②、④の工程はA-1工法を含む</p> <p>設計数量：㎡</p>	
改修前	改修後	<p>①欠損部はつり等での整形 ②高圧水洗浄 (150~200kg/cm<sup>2</sup>) ③欠損はつり部埋戻し [エポキシ樹脂パテ又はポリマーセメントパテ] ④防錆処理 ⑤欠損はつり部埋戻し [エポキシ樹脂パテ又はポリマーセメントパテ] ⑥セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>※A-1工法を行う場合、②、④の工程はA-1工法を含む</p> <p>設計数量：㎡</p>			
<p>名称 F 外壁複合改修工法</p> <p>記号・仕様 F 外壁複合改修工法</p>				<p>①カットー線切り ②欠損部はつり等での整形 ③高圧水洗浄 (150~200kg/cm<sup>2</sup>) ④欠損はつり部埋戻し [エポキシ樹脂パテ又はポリマーセメントパテ] ⑤セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) (鉄筋の露出部がある場合はE-2による)</p> <p>※A-2工法を行う場合、③、⑤の工程はA-2工法を含む</p> <p>設計数量：0.2㎡</p>	
改修前	改修後	<p>①カットー線切り ②欠損部はつり等での整形 ③高圧水洗浄 (150~200kg/cm<sup>2</sup>) ④欠損はつり部埋戻し [エポキシ樹脂パテ又はポリマーセメントパテ] ⑤セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) (鉄筋の露出部がある場合はE-2による)</p> <p>※A-2工法を行う場合、③、⑤の工程はA-2工法を含む</p> <p>設計数量：0.2㎡</p>			
<p>下地補修後</p> <p>① プライマー下塗り ② ポリマーベースト中塗り ③ 三輪ネット張り ④ ワッシャー付アンカーピン打ち込み ⑤ ポリマーベースト中塗り ⑥ アルミ水切り取付け (L-30×15×2.0 ステンレスビス止φ450) ⑦ シーリング打設 (MS-2)</p>		<p>モルタル下地突出部がある場合は撤去し、水切り目地がある場合は穴埋めをすること。</p>		<p>設計数量 80.8 ㎡</p>	

外壁改修フロー及び数量

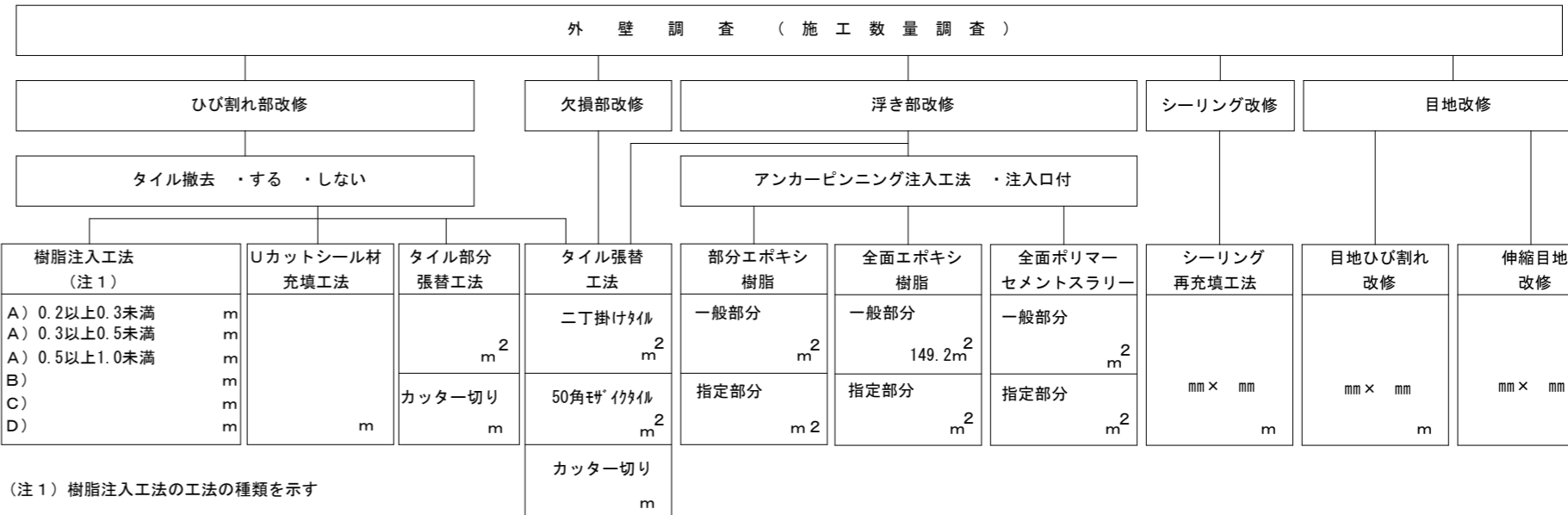
・コンクリート打放し仕上げ外壁の場合



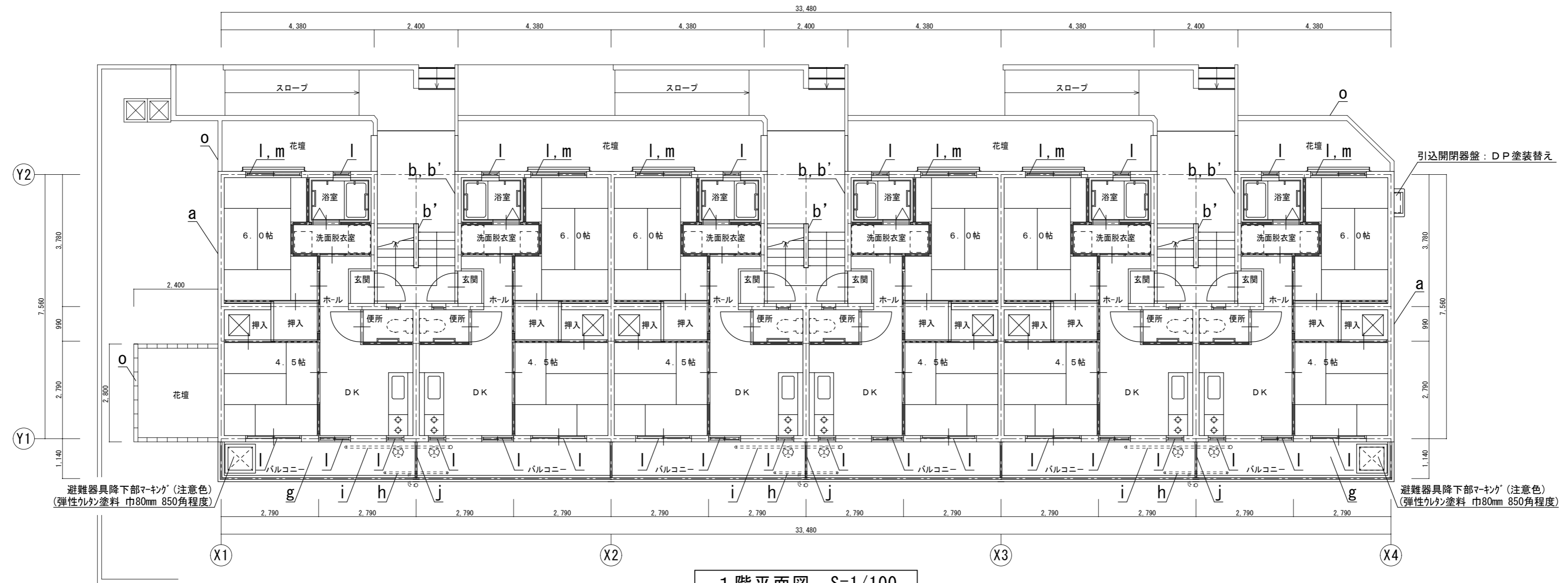
・モルタル塗り仕上げ外壁の場合



・タイル張り仕上げ外壁の場合



(注1) 樹脂注入工法の工法の種類を示す

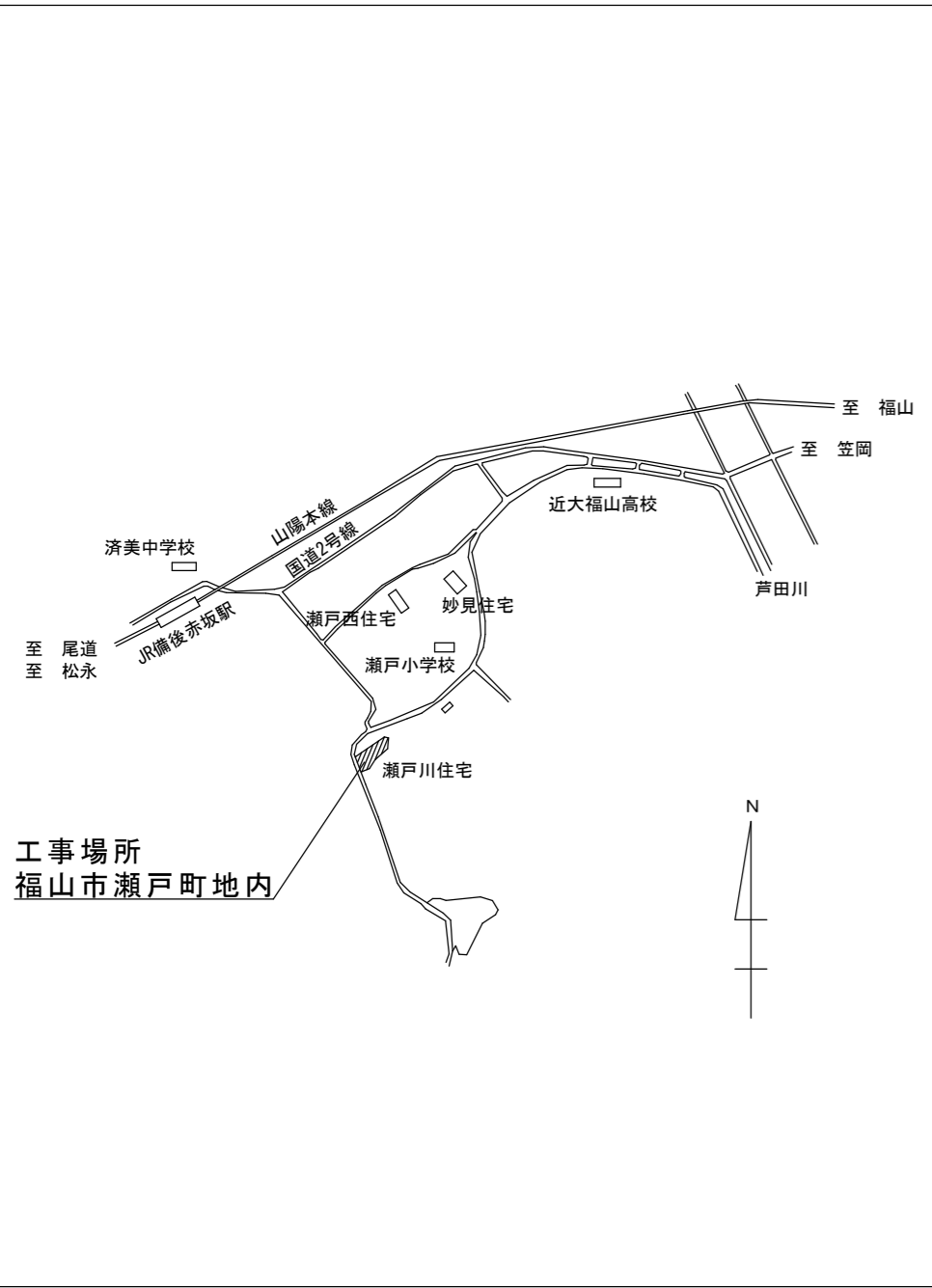


1階平面図 S=1/100

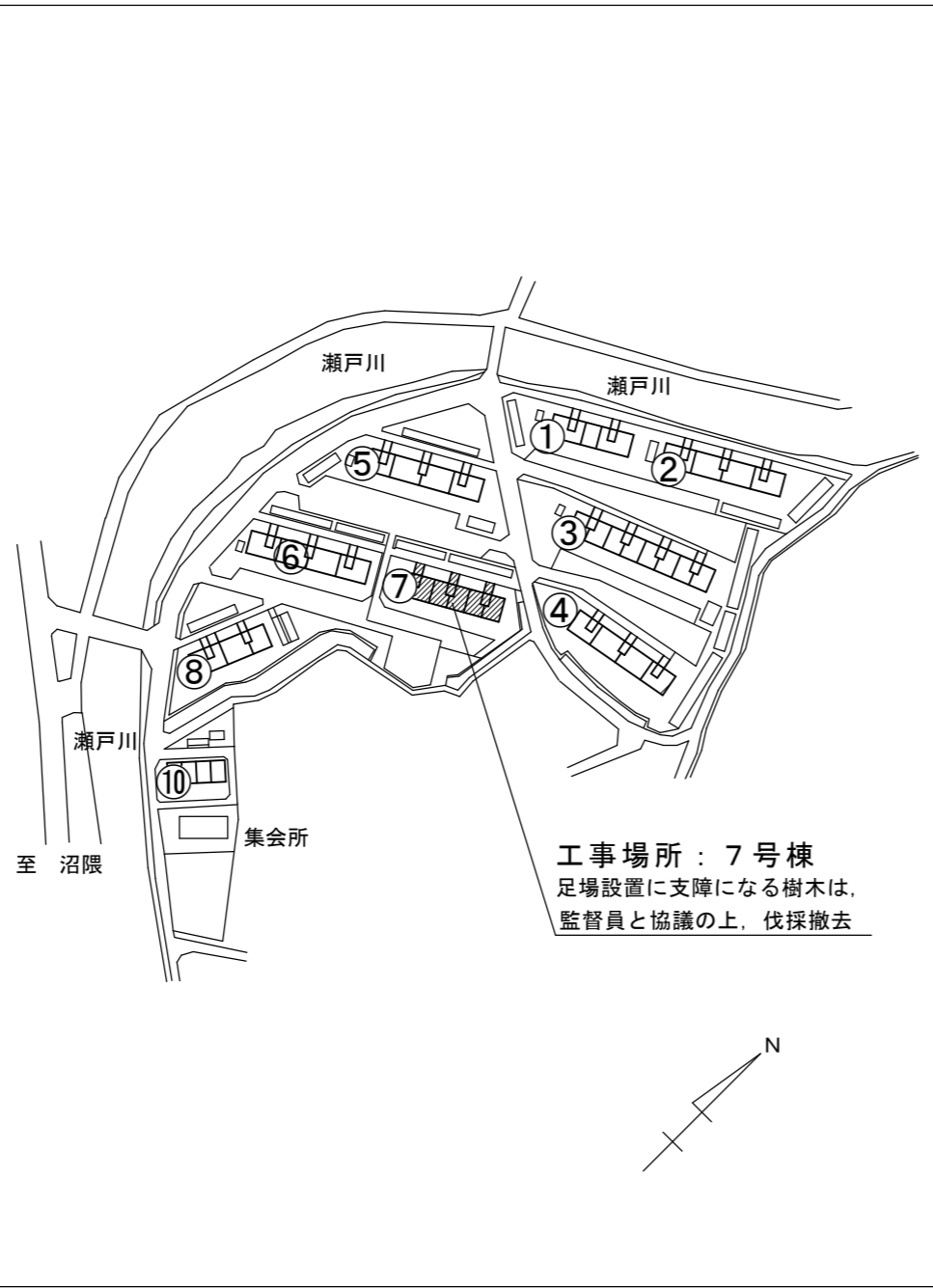
改修仕様書

改修箇所	既存仕上げ	改修内容
a 外壁	7クリル系リソ吹付	①高圧水洗浄 ②劣化改修後、下地調整 ③複層塗材E塗り(7クリル系)
b 階段室壁	7クリル系リソ吹付	※ゆず肌状 ローラー塗りとする
b' 階段室腰壁(H=900)	V P塗り(手摺共)	①高圧水洗浄 ②劣化改修後、下地調整 ③E P-G塗り
c 軒裏	7クリル系リソ吹付	①高圧水洗浄 ②劣化改修後、下地調整 ③外装薄塗材E塗り(7クリル系)
d 階段室天井	7クリル系リソ吹付	※砂壁状 吹付けとする(階段室はローラー塗りとする)
e 階段室外部笠木	防水モルタル	①水洗い、ケレン ②下地調整 ③ケレン系塗膜防水(X-2)
f 小庇、ホーチ底等	防水モルタル	※ホーチ底 7ミリ水切り取付 SUS皿t'AM6@450mm シーリング(3方:5.9m程度×3箇所)
g バルコニー床	防水モルタル	①水洗い、ケレン ②ホーリマセメント系塗膜防水(床面/ノスリフ)仕様
h 樋(V P管 100φ)	SOP塗り	①下地調整RB種 ②DP3級ホーリマセメント2回塗り ※支持金物塗装替え DP2回塗り、パントSUS製取替(30箇所)
i 排水管(100φ、50φ)	SOP塗り	①下地調整RB種 ②DP3級ホーリマセメント2回塗り ※支持金物塗装替え DP2回塗り
j 戸境ハシ	ケイ板	①下地調整RB種 ②E P-G2回塗り ※避難案内ステッカー(新協和SK-10(A)型同等品)両面張り(26箇所)
k 化粧目地	シーリング無し(15×15mm程度)	①ホーリマセメント系シーリング(PU-2)充填
l カン廻り	シーリング(15×10mm程度)	①既存シーリング撤去 ②下地処理 ③変成シリコン系シーリング(MS-2)充填 ※外部カン廻りは全てシーリング打替(四方、水切り下)とする
m 7ミリ製手摺	—	①外壁改修時一時取外し ②外壁塗装完了後に取付復旧 ※取外し中、ローラー等の注意喚起を行う(30箇所)
n 衛星放送アンテナ	—	①施工時外部足場に移設し ②施工完了後に取付復旧 ※移設・復旧後、動作を確認すること(5台)
o 花壇・スロープ	7クリル系リソ吹付	①高圧水洗浄 ②下地調整 ③複層塗材E塗り(7クリル系) トップのみ
p バルコニー手摺ハシ	7ミリ複合板	①7ミリ複合板(両面塗装品 t-4)取替え
室外機・外灯	—	①施工時外部足場に移設し ②施工完了後に取付復旧 ※移設・復旧後、動作を確認すること

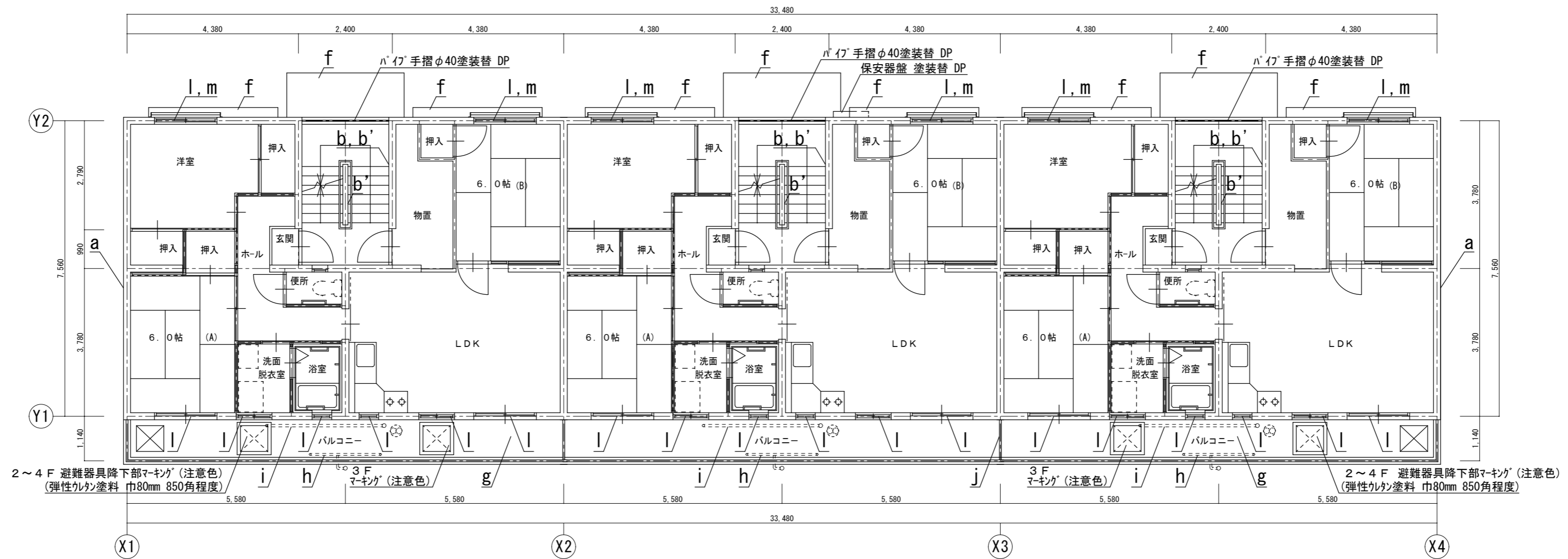
※現地探寸の上、寸法を決定すること。



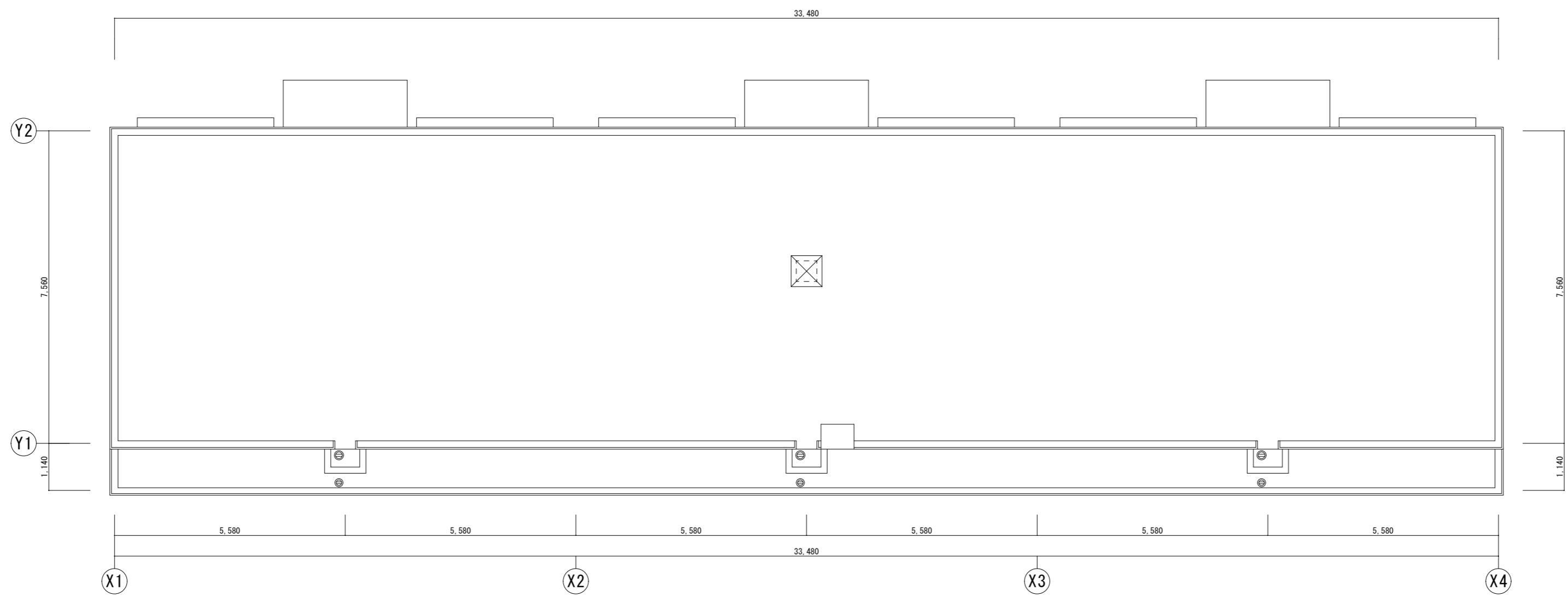
附近見取図 Non Scale



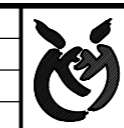
配置図 Non Scale



2-5階平面図 S=1/100

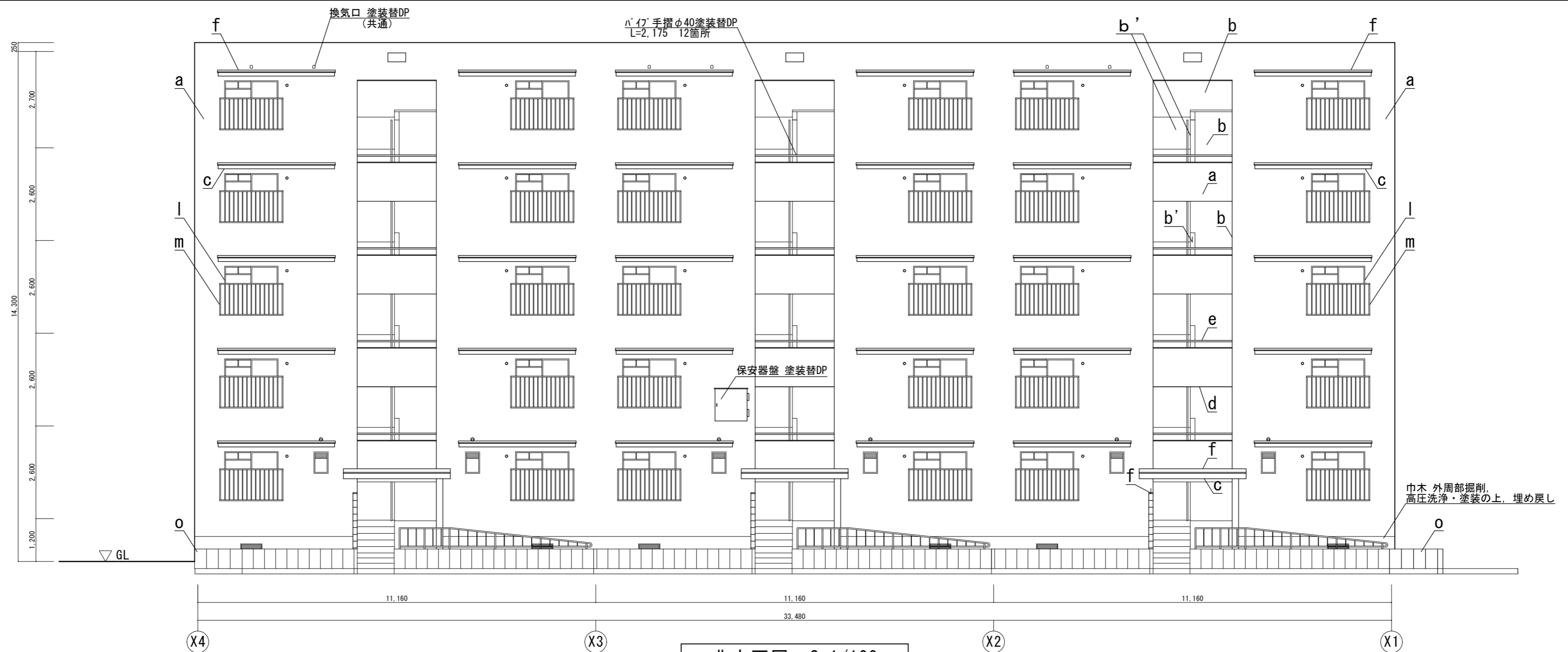


屋上伏図 S=1/100

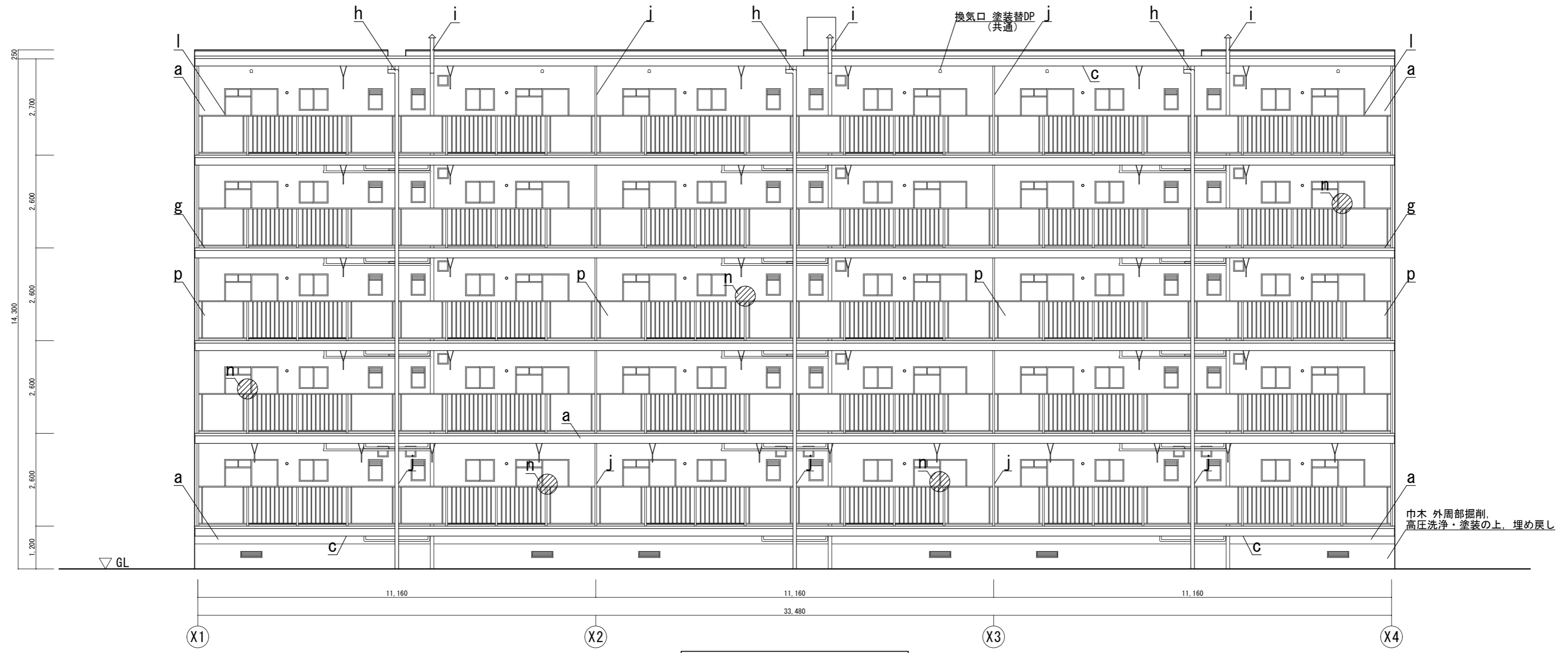


工事名称  
福山市瀬戸町瀬戸川住宅7号棟外壁塗装改修工事  
図面名称  
2~5階平面図・屋上伏図

福山市建設局建築部営繕課  
2020年 8月  
図面No  
5  
7



北立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100

